

WHO ファクトシート

てんかん

Epilepsy

2017年2月

重要な事実

- ・てんかんは、脳の慢性非感染性疾患であり、すべての年齢層にみられる。
- ・世界では約5000万人がてんかんを患っており、世界的に最も頻度の高い神経疾患の一つである。
- ・てんかん患者の80%近くは低・中所得国に住んでいる。
- ・今日、てんかん患者の約70%で治療の効果が得られている。
- ・低・中所得国に住むてんかん患者の約4分の3は必要とする治療を受けていない。
- ・世界の多くの地域では、てんかん患者とその家族は偏見と差別に苦しんでいる。

© World Health Organization

この文章は、日本WHO協会がWHOのメディアセンターより発信されているファクトシートのキーファクト部分について、2014年3月にWHO本部より付与された翻訳権に基づき作成したものです。

ファクトシートには、訳出部分以外にも当該案件に関する基本的情報や詳細情報へのリンク先などが示されていますし、また最新事情に合わせて頻繁に見直しが行われますので、更新日時の確認を含めWHOホームページでの原文をご確認ください。

Epilepsy

ファクトシート原文は [こちら](#)